

令和2年度 生徒の活躍の様子

令和2年8月

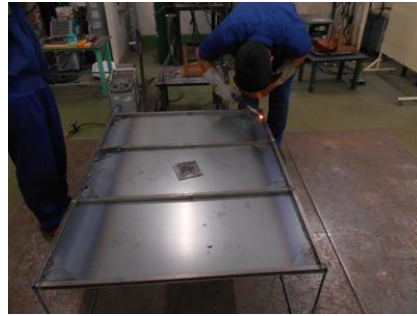
熊本県立玉名工業高等学校

1 豪雨災害への支援対策のものづくり

豪雨による被害が県内各地で発生し、復旧が厳しい状況の中、我々工業人にできることは・・・と考えたとき、復興・復旧に向けた物資「災害復旧リヤカー」の製作に取り組みようと機械科で考えました。一人の力は微力ながらも、多くの人を力を結集させ、よりよい社会を築こうと目的を持って取り組むことは、どんな試練も乗り越えられると、生徒達と職員が一体となって励んでいます。8月後半に製作したリヤカーを持参し、本校生徒は災害ボランティアに参加します。



リヤカーの製作の様子（溶接など）



完成後、地元新聞社の取材

2 新型コロナウイルス感染防止対策のものづくり

マウスシールド作成中！！型を熱して角度を図面にそろえる作業・穴開け作業・シールド挿入組立・ゴム紐通し・ラベル貼りの工程をライン作業で行っています。ちょっとした工場みたいです。



マウスシールド製作の様子



地元テレビ局の取材



飛沫防止シートの製作（塗装）



製作した飛沫防止シートの教室での設置利用（他校などにも）

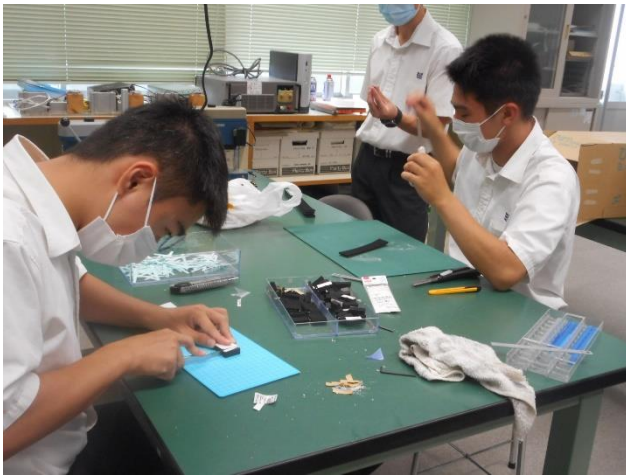
7月以降、新聞などで取り上げられたことにより、地元からの製作依頼が殺到し、嬉しい悲鳴を上げました。現在も、生徒会や機械整備部の生徒により継続し、地域貢献の一端を担っています。

令和2年8月3日現在依頼数

- ①飛沫防止シート（飛びません太郎） 114セット
- ②フェイスシールド 1152枚
- ③フェイスシールド 1304枚



マウスシールド製作の様子（シートの切断）



マウスシールド製作の様子



マウスシールド製作（生徒会の生徒達）